

## 低気圧に伴う降雨による防災情報(第1報)

新庄河川事務所では、7月22日16時00分、赤川流域の柘形雨量観測所において、時間雨量が40mmを超えたため、災害対策支部(警戒体制・砂防)を設置しました。

今後、天候の状況を見て同流域の砂防施設の巡視・点検を実施する予定です。

### 1. 新庄河川事務所の体制

7月22日(月) 16時00分 災害対策支部(警戒体制・砂防)設置

#### ※災害対策支部(砂防)設置基準

注意体制:連続雨量80mmに達し土砂災害の恐れがある場合

警戒体制:連続雨量120mmに達し土砂災害の恐れがある場合

時間雨量40mmに達し土砂災害の恐れがある場合

### 2. 雨量情報(7月22日 16時00分現在)

#### [赤川流域]

柘形雨量観測所 連続雨量61mm(降雨継続中)

16時00分 時間雨量46mm

#### 問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 新庄河川事務所

山形県新庄市小田島町5-55

TEL:0233-22-0262

副所長(砂防) 齋藤 信哉(内線205)

調査課長 荒澤 慎一(内線351)